

断熱施工チェックシート(充填断熱工法用)

1 一般事項(施工前の確認事項)

- ベタ基礎等の床下防露措置を行ったか?
- 断熱材は隙間なく施工したか?
- 外壁、窓枠周り、軒下、棟などで通気層出入口が確保されているか?
- 各部位で必要な性能(密度・厚さ等)の断熱材を施工したか?
- 断熱材が各取合い部で連続しているか?
- 防湿層を施工したか?(透湿性の高い断熱材※1の場合)
 - ※1:透湿性の高い断熱材:グラスウール、ロックウール、セルローズファイバー等の繊維断熱材およびプラスチック系断熱材のうち吹付けウレタンフォームA種3又はA種フェノールフォーム3種2号、その他これに類する透湿抵抗の小さい断熱材
- 吹付け硬質ウレタンフォームA種3に該当する断熱材を使用する場合は、防湿層を施工したか?
- 特別評価方法認定により防湿層や通気層等を省略する場合は、対象地域、仕様、断面構成等を確認したか?

2 一般事項(施工前の確認事項)

- 壁の断熱施工を行い、防湿フィルムを合板等(乾燥木材、部分的には気密テープも可)で押さえたか?
- 玄関部や浴室基礎部の断熱施工を行ったか?(必要な場合)
- 基礎断熱材は基礎天端まで施工したか?
- 下屋の場合、天井の断熱施工をしたか?
- 浴室や玄関土間部の土台部の隙間を気密パッキン等で塞いだか?(必要な場合)
- 隣室基礎部との開口に断熱構造の蓋を施工したか?

3 一般事項(施工前の確認事項)

●根太間断熱の場合

- 「押入れ」「クローゼットの床」「床の間」「階段下」にも断熱施工したか?
- 断熱材と床合板の間に隙間ができていないか?
- 床の気密は取れているか?
- 床と外壁の取合い部では、断熱と気流止めの施工をしたか?
- 間仕切り壁下部に断熱と気流止めを施工したか?
- 配管貫通部は気密テープ等で留め付けたか?

●根太レス等の場合

- 専用金具などで受材を施工したか?
- 断熱材は垂れていないか?
- 床の気密は取れているか?
- 配管貫通部は気密テープ等で留め付けたか?

断熱施工チェックシート(充填断熱工法用)

4 外気に接する床

- 断熱材受け材の施工をしたか？
- 断熱材の施工をしたか？
- 床と外壁の取合い部では、気流止めの施工をしたか？

5 外 壁

- 野縁を組む前に胴差・桁まで断熱材を張り上げ、防湿フィルムを石こうボード等や乾燥木材で押さえているか？
- 防湿フィルムは柱・間柱の見附面に留め付けているか？
- 防湿フィルムは床下地材へ留め付けているか？
- 断熱材を筋かいの裏側にも充填し、筋かいに沿って切り込みを入れ同面まで盛り上げているか？
(筋かいが室内側にある場合)
- 筋かい部の防湿層は連続するように施工されているか？
- 外壁及び開口部上下の防湿フィルムは四辺ともに構造材に留め付けているか？
- 真壁ではボード受け材に防湿フィルムを留め付けているか？
- 配管周り、貫通部は気密テープで留め付けているか？

6 下 屋(天井断熱の場合)

- 外壁部では、胴差・桁まで断熱材を張り上げ、防湿フィルムを石こうボード等や乾燥木材で押さえているか？
- 野縁の上に断熱施工しているか？
- 天井部分の野縁の下に別張り防湿フィルムを施工したか？
- 下がり壁の断熱、防湿施工を行ったうえで石こうボード等や乾燥木材で押さえているか？
- 小屋裏換気が確保されているか？(断熱材等で垂木間等の換気経路が塞がれていない等)
- 埋め込み照明器具まわりの断熱材は、器具種類に応じて適切に施工されているか？

7 天 井

- 断熱材は隙間なく施工されているか？
- 押入れ、クローゼットの上部に断熱施工をしたか？
- 野縁の下に別張り防湿フィルムを施工したか？
- 間仕切り壁上部(最上階)は断熱し、気流止めを施工したか？
- 小屋裏換気が確保されているか？(断熱材等で垂木間等の換気経路が塞がれていない等)
- 埋込み照明器具まわりの断熱材は、器具種類に応じて適切に施工されているか？

8 屋 根

- 通気層は確保できているか？
- 垂木の間に断熱材を施工し、垂木の見付け面に防湿フィルムを留め付け石こうボード等で押さえているか？
- 軒裏に換気口を設けたか？

出典：住宅省エネルギー技術施工技術者講習テキスト